

ウェルビーイング経営コレクション応募用紙

ウェルビーイング経営概要

- ・社員をウェルビーイングにすることにより、生産能力と創造性が向上する。
- ・ウェルビーイングの定義としては、右図の4つの因子を持てるか。
- ・社員が4つの因子を持ってもらうために、様々な取り組みを行う。

ウェルビーイング 4つの因子



記入シート(例)



- 推薦LOM: 帯広JCI
- ふりがな: かとう たかひろ
- お名前: 加藤 貴裕
- 役職: 代表取締役社長
- 会社名: 株式会社 加藤自動車サービス
- 業種: 製造業

会社or代表者の写真(例)



会社概要 売上・社員数・創業年数等(例)



- 事業内容:製造業
- 会社のHPなど(URLやQRコード):
<https://jidoushasabisu.com.jp>
- 所在地:〒000-0000
北海道河西郡芽室町東0線0番地0-0
- 創業年数:昭和50年(46年目)
- 社員数:20人(2021年1月時点)
- 売上:3億5000万円(2019年度)



ありがとう因子を満たす取り組み(例)



(人の繋がりが強そうか・人との出会いが多そうか・好きな仲間と働けてそうか・世代間交流がありそうか・助け合える関係性を築けていそうか)

- (人の繋がりが強化・助け合いの関係性構築)新入社員に対し、早く馴染むことができるようにベテラン社員とのペアリング制度を設ける。
- (世代間交流・人との出会い)異業種交流会への入会を推奨し、会費等を会社で負担。
- 会社から社員さんの誕生日・クリスマスにケーキ等を渡す。

ありのまま因子を満たす取り組み(例)



(自己実現できそうか・自己決定できる環境か・創造性の発揮ができそうか・個性を生かして活動できそうか・多様な生き方への寛容がありそうか)

- (自己実現)社員さんの好きな資格取得を応援し、業務と関わりがなくても一年間で一人一つまでの報奨金制度を設ける。
- (自己決定、個性を生かす活動)社員さんたちで部活動制度を推奨。
- (多様性)社外取締役として海外の人に就任。
- (多様性)同姓パートナーシップ制度の導入。

やってみよう因子を満たす取り組み(例)



(目標への挑戦をしていそうか・学びの機会がありそうか・新しい発見をしていそうか・達成経験を経験させてくれそうか・刺激や興奮がありそうか)

- (目標への挑戦、達成経験)営業成績等で目標を達成した人に対して、奨励金制度を設ける。
- (学びの機会)少人数で創業からの歴史や会社の理念などを直接伝える理念研修や、外部研修補助制度を設ける。
- (刺激や興奮)社員一人一人の感性を磨くために美術館・博物館入館料補助制度を設ける。

なんとかかなる因子を満たす取り組み(例)



(前向きに働けそうか・労働時間や休日は適正か・悩みを話せる人の存在はあるか・健康だと感じるか)

- ・(前向きに働く、悩みを話せる人の存在)社外カウンセラーと法人契約をして定期的にカウンセリングを行う。
- ・(労働時間や休日の適正)小学校等入学休暇、育児休業制度、子の看護休暇、介護短期休暇、配偶者出産時育児休暇等の休暇制度の充実化。
- ・(健康の実感)健康診断の実施や、働きながら不妊治療や病気の治療が受けられるように環境や規定整備。

各取り組みの先進性(例)



(真似したくなるか・取り組みが評価されているか・独自性が強い
か・持続可能か・取り組みの効果を検証しているか)

- ・(真似したくなるか、取り組み評価)ホワイト企業認定、ワークストーリーアワード等での評価を受けた。
- ・(独自性)弊社では海外にも支社があるため、年に一度希望者の中から抽選で海外研修を行っている。
- ・(取り組み効果の検証)
年に一度、効果検証グループワークをおこない、効果の薄いと思われる取り組みを改善している。